

さやまの伝説

伝説のお地藏さん

市内各地区には、石仏と称される石造遺物が、約700基確認されています。その中には、庶民信仰として、人々から愛されている石仏・地藏菩薩が204基あります。

柏原の「影隠地藏」市指定史跡文化財は、源義高(木曾義仲の嫡子で源頼朝の女婿)にまつわる伝承の地藏尊で、頼朝の



追手から逃れるため、

義高はこの地藏尊の影に隠れ、助かったとの言い伝えがあります。



また、入間川・田中の「カンカン地藏」には、こんな伝承があります。

医者や薬が貴重だった頃です。病氣や怪我で苦しむ人々は、お地藏さんのご利益におすがりするため、その患部と同じところを石でカンカン叩いたそうです。お地藏さんは穴だらけになってしまいました。なぜか満足そうなお顔で立っています。

入間川・徳林寺には穴あき石の伝説がある。成円地藏、慈眼寺つらのお堂には、黒くなったお地藏さん、堀兼・加佐志の「耳だれ地藏」、入曾の「化け地藏」と、人々の心と身体を見守ってくださる数々の石仏が、今も静かにたたずんでおられます。

市民の作品展

俳句

狭山市俳句連盟の選による作品を掲載します。

初毎盛る血の藍潔よし

鈴木 漁村

補助輪のとれし自転車風光る

大澤 静子

膏薬を小ぶりに替へて四温かな

高橋 恵子

斑雪古びし塔婆積まれをり

高森すが子

雑納あとのさびしき座敷かな

高柳 房子

白鳩の胸毛そばたて春さむし

橋本 寿代

雪洞のゆれる参道梅三分

水村 サダ

編集後記

青葉が目にしみる心地よい風の吹く季節になりました。私が広報課に配属されて、早くも一か月が過ぎましたが、覚えなければいけないことが多く、悪戦苦闘の毎日です。初めての取材では、カメラを片手に小学校の入学式に出かけ、新入生の笑顔に満ちあふれた表情を逃すまいと懸命にシャッターを切り続け、また、原稿の締め切り間に間に合うように取材を重ねて、文章を書くことの大変さも改めて感じているところです。

今後、市内のあちこちに出かけて、取材をしたり、写真を撮らせていただくことがあると思います。その際には、ぜひともご協力をよろしくお願いいたします。

分かるかな？

今月の写真クイズ

写真は、今月号に掲載した写真の拡大写真です。何ページの何の写真でしょうか？



正解者の中から、抽選で5名に記念品を差し上げます。官製はがきで広報課までお送りください。なお、答えと一緒に広報さやまを見て感じたことなど、ご意見もお待ちしています。締切り5月29日

4月号の答え
13ページ・ひとまち写真館シニア屋内パタンク大会でのパタンクのボールの写真でした。



👁️で見る「さやま」

人口と世帯(市民課) 5月1日現在()内は前月比		
住民基本台帳人口	外国人登録人口	
男 79,140人(- 27人)	967人(+ 10人)	
女 76,897人(+ 31人)	1,280人(+ 5人)	
合計 156,037人(+ 4人)	2,247人(+ 15人)	
世帯 63,620世帯(+ 100世帯)	1,635世帯(+ 14世帯)	
4月の火災・救急件数(消防本部)		
火災件数 6件(建物4件、その他2件)		
救急出動件数 428件(搬送人員407人)		
交通事故・刑法犯罪件数(狭山警察署)		
交通事故 925件(人身事故231件 内死者1人、物件事故694件)		
刑法犯罪 538件(侵入窃盗40件、車上狙い146件、自動車盗等44件、その他408件)		
平成21年1月1日~4月15日の累計(概数)		

